

令和8年度「首都圏からのスタートアップ人材流入・定着促進事業」
企画運営業務に係る公募型プロポーザル審査基準

項目	主な審査の視点	配点
実施体制及び 業務遂行能力	【受講生募集・広報体制】 ・受講生の募集にあたり、首都圏の対象者に向けた効果的な広報方法が提案されているか。 ・説明会運営及び募集に係る各種問合せやに対応できる体制が整っているか。 ・募集期間について、適切なスケジュールとなっているか。	10
	【講義：実施体制】 ・講義に必要な専門知識・技術を有した講師を配置しているか。 ・講義運営が円滑に進むような人員配置及び役割分担が取れているか。	10
	【講義：支援内容】 ・仕様書で示された6テーマ（a～f）を網羅し、受講者がスタートアップを体系的に学び、自身のビジネスプランをブラッシュアップできる内容となっているか。 ・学習教材、メンタリングなど学びを深化させる工夫が提案されているか。	20
	【コーディネート機能：実施体制】 ・受講生からの各種相談や県内企業・団体との面談調整に対応できる十分な人員体制が整っているか。 ・受講生の事業領域・成長フェーズに合わせた面談設定を可能にするための県内企業・団体とのネットワークを有しているか。	15
	【コーディネート機能：支援内容】 ・受講生の事業領域・成長フェーズに合わせた県内企業等の紹介・面談設定方法が具体的に提案されているか。 ・面談前後の情報共有（アジェンダ提示・議事録作成・フォローアップ）の方法が提案されているか。	15
	【成果報告会実施体制】 ・投資家・事業会社等を招くためのネットワークを有しているか。 ・成果発表イベント等の運営ノウハウを有し、開催にあたり十分な人員体制が整っているか。	10
企画内容及び スケジュール	・実現可能な内容の提案がなされているか。 ・県が示した業務を効率的かつ効果的に実施できるスケジュールとなっているか。	10
開催実績及び 概算見積額	・過去の同様のプログラム実績を考慮して、本件業務委託を実施する事業者としてふさわしいか。 ・適正な見積もりとなっているか。	10
合計		100